

緊急企画！

コロナ禍のブラジル 感染爆発の背景

日本貿易振興機構 (JETRO) アジア経済研究所

地域研究センター ラテンアメリカ研究グループ

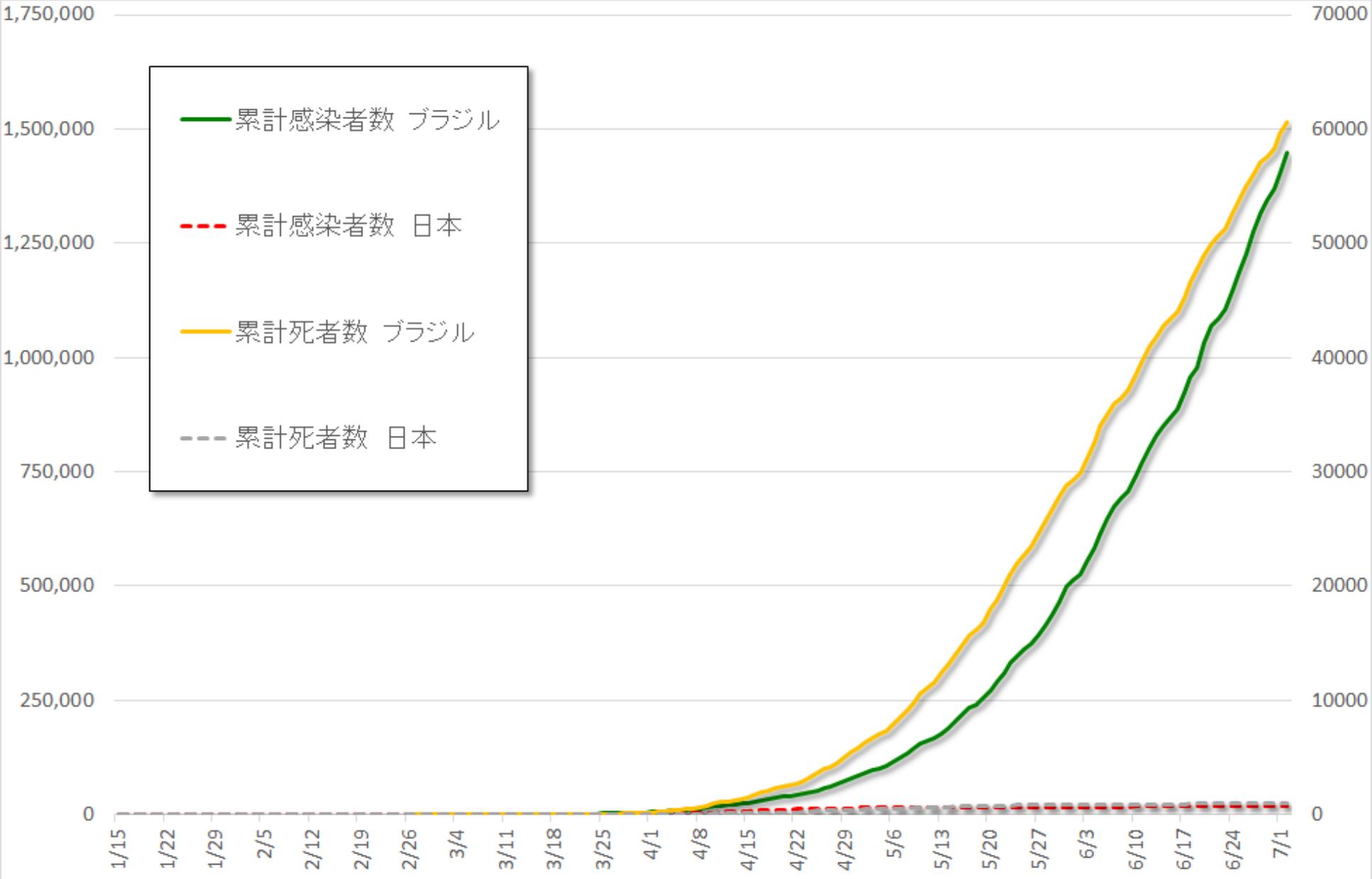
近田亮平

新型コロナの蔓延が止まらないブラジル

150万人超の感染者・6万人超の死者数

様々な背景がネガティブに作用した感染爆発：“無秩序と退歩”

- **政治：** 国民を団結させる統治能力の問題
 - ボルソナロ大統領の特異な言動
 - 対策に関するリーダー間の連携の欠如
 - ボルソナロ大統領と司法・議会の対立
- **社会：** 感染を促す国民の格差や特徴
 - 都市の貧困層クラスター
 - 医療体制の不備
 - ブラジル人に特徴的な文化・習慣
- **経済：** 新興・途上国の限界
 - 「飢餓か感染か」
 - 大不況直後の大打撃



(出所) European Centre for Disease Prevention and Controlのデータをもとに報告者作成

(注) 累計感染者数は左軸、累計死者数は右軸。日本(大型クルーズ船を除く)で最初の感染者が確認された2020年1月15日(ブラジルは2月26日)から欧州時間の7月2日まで。

政治 国民を団結させる統治能力の問題

• ボルソナロ大統領の特異な言動

- マスクをせずに支持者たちと積極的に濃厚接触
- 「皆いつかは死ぬんだ」「60%か70%の国民がコロナに感染して、ようやくその時点でブラジルは免疫となる」(集団免疫?)
- 世論調査Datafolha(5月28日)のコロナをめぐる大統領の評価「悪い／非常に悪い」50%「良い／非常に良い」27%「普通」22%
- 「コロナ対策にボルソナロ大統領はより利するか、または邪魔するか」という質問項目(Datafolha 4月8日)
- **研究結果**: 大統領の反コロナ対策の言動→隔離緩和→より多くの犠牲者(2018年の大統領選でボルソナロに投票した地域に顕著)

• 対策に関するリーダー間の連携の欠如

- 人命優先の州知事や保健大臣 vs 経済優先・無策? の大統領

• ボルソナロ大統領と司法・議会の対立

- 息子の汚職疑惑捜査への政治介入: 法務大臣辞任、弾劾裁判
- 軍事政権、反司法・議会を主張: 反対・賛成派のデモ

社会 感染を促す国民の格差や特徴

- ・都市の貧困層クラスター: コロナに脆弱、対策履行が困難



社会 感染を促す国民の格差や特徴

• 医療体制の不備

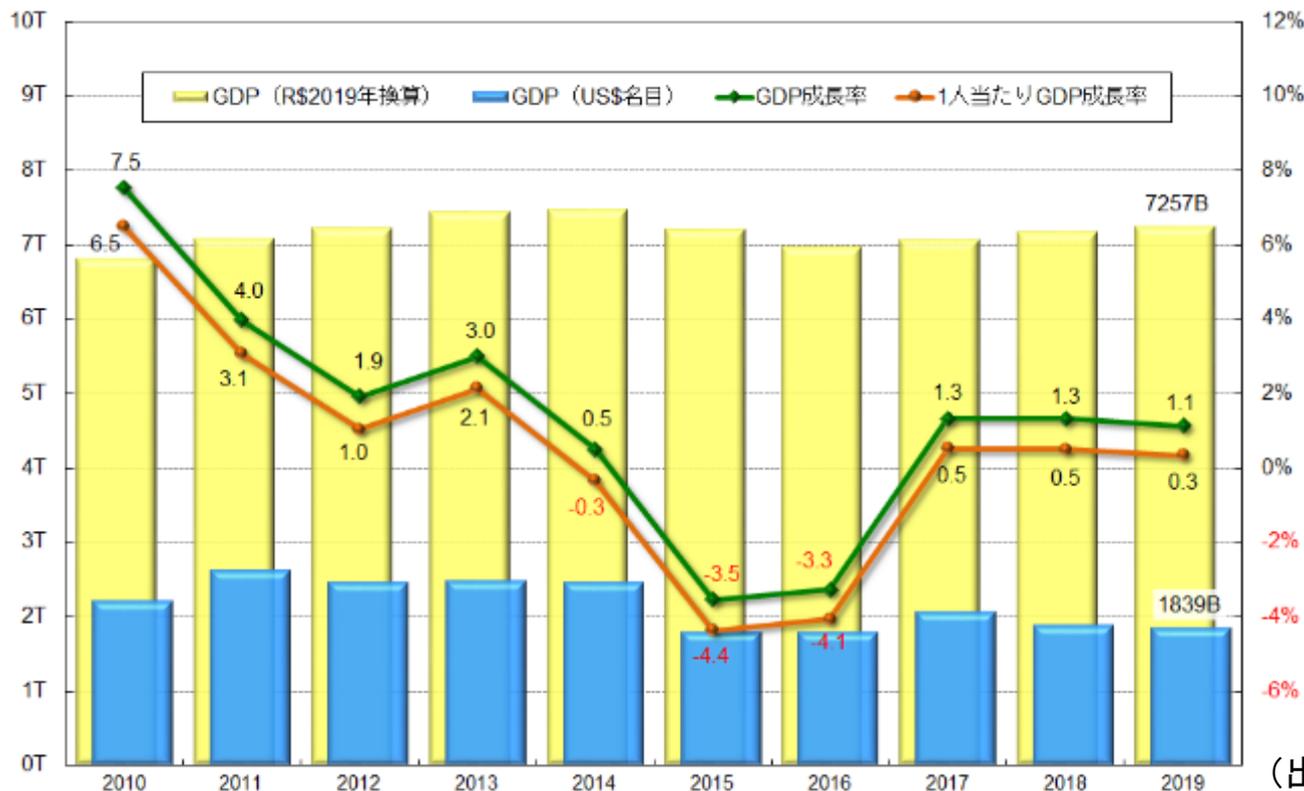
- 設備の整った民間の医療機関(集中治療室が約18,600床)の利用者が約4,700万人:国民の2割以下
- 無料だが設備面などで劣る公的な医療機関(集中治療室が約15,400床)の利用者は約1億6,300万人:国民の8割以上

• ブラジル人に特徴的な文化・習慣(映像)

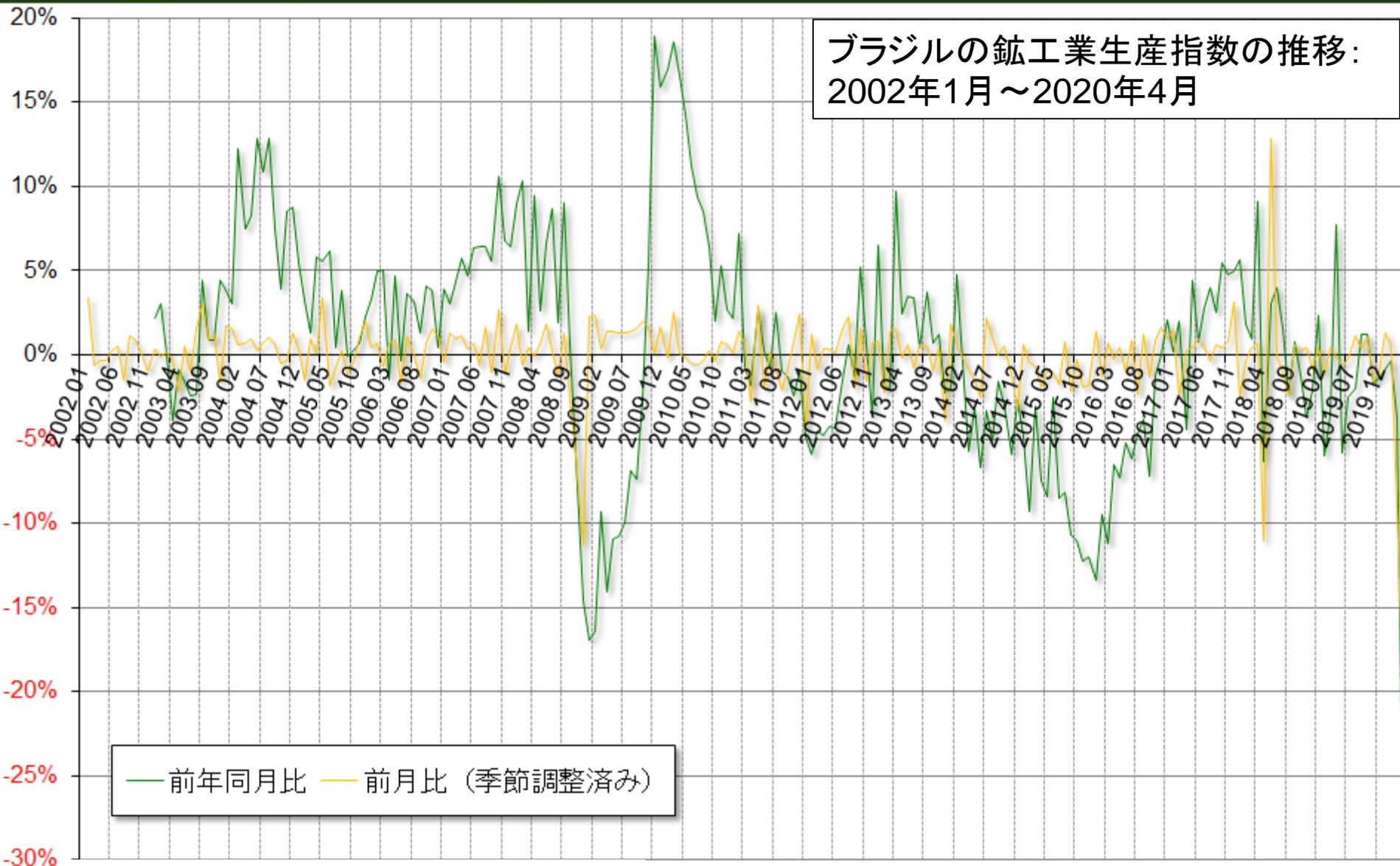
- 2月のカーニバル前にコロナがブラジル国内に
- 密な国民性:ハグ、beijinho、話好き、フェスタ、デモ、社会参加
- 密な都市の公共交通機関
- 密な飲食スタイル:ブッフェ(Por Kilo、Churrasco)、バール
- 密な宗教:新興プロテスタント(ボルソナロー家)のミサ
- 密な親族・友達関係:頻繁なお祝い事など

経済 新興・途上国の限界

- 「飢餓か感染か」: 無秩序的に試される2億人の集団免疫?
 - 豊富ではない国家財政、再開され始めた経済活動
- 大不況直後の大打撃



(出所) ブラジル地理統計院 (IBGE)



(出所) ブラジル地理統計院 (IBGE)

ご清聴

Muito Obrigado

**(集団免疫が達成された)ブラジルを再訪できるのは
ワクチンの開発後？**

Ryohei Konta